

第69号

# 酪農とちぎ



- 1 ページ 表紙
- 2～3 ページ 上半期事業報告
- 4～6 ページ 酪農フェア、ホルスタイン共進会
- 7～10 ページ 東西南北、部課だより
- 10 ページ 理事会だより、市場成績



# 上半期事業報告について

上半期の各部門を合わせた事業利益は4億3981万円（計画比115・6%）となり、事業利益、経常利益とも計画差で6千万円を越える実績となりました。

下半期も2カ月を過ぎようとしておりますが、今後とも計画達成に向けて事業を推進してまいりますので、皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます、以下に各部門の上半期実績について概況を報告いたします。

## 一・生乳販売

上半期の生産量は、昨年度の震災復興事業により例年を上回る乳牛導入で搾乳頭数が増え、各月とも前年及び計画を上回る10万5832トン（前年比105・9%、計画比104・1%）でした。生乳販売高については、加工率が9・96%と前年より3・86ポイント増加し、販売単価は前年及び計画を下回りましたが、乳量増によ

り110億2502万円（前年比104・0%、計画比102・7%）でした。生乳計画生産の達成状況ですが、組合員への割当配分（申告）比で97・7%、関東生乳販連からの7月見直し調整後配分比で101・3%の実績でした。収支については、乳量増による販売費用・手数料収入の増加等により事業利益は2億9023万円（前年比119・8%、計画比110・3%）となりました。

## 二・市乳販売

依然として福島原発事故の風評被害により、那須ブランドや栃木県産の商品の買い控えの影響があり、主力商品の「那須だいき牛乳」は県外で大幅に売れ行きが減少し回復せず、「那須のこだわり牛乳」も前年を上回ったものの計画を割り込みました。そのような状況の中、販売単価は前年及び計画を割り込みました。そのような状況の中、販売単価は前年及び計画を割り込みました。そのような状況の中、販売単価は前年及び計画を割り込みました。

ンの実施で販売促進を図り「ふれあい牛乳」、「ながしま牛乳」は計画を上回ることができましたが、その他については計画を下回り、販売数量は178万本（前年比94・8%、計画比89・9%）の実績でした。

## 三・購買

飼料供給量は、生乳生産量の増加等により配合飼料の利用増及び放射能汚染による代替飼料の供給増により、濃厚飼料は4万2027トン（計画比102・3%）、粗飼料は2万4427トン（計画比108・5%）といずれも計画増となりました。そのようなことから、利用奨励金は配合飼料で1億325万円、粗飼料で2170万円、TMR等で632万円、総額1億3127万円（計画比108・9%）と計画を大きく上回りました。収支は、飼料供給量増と計画外の利用高配当により事業利益で1億978万円（計画比105・1%）となりました。

## 四・酪農指導及び流通

福島原発事故に伴う放射性物質

による損害賠償請求対応が継続している中で、事業推進となり、永年草の給与自粛や給与前検査による給与制限に伴う技術支援にあたりながら、行政と連携し安全で安心な生乳生産の指導に努めました。ヘルパー事業は、傷病利用が549日あったものの利用が全体的に低調となり計画を下回りました。（計画比95・5%）

乳牛導入事業は、北海道導入が更新需要により堅調に推移し、組合員間も比較的活発に行われ、計画を大幅に上回る実績でした。（計画比394・3%）預託事業は、県内預託が放射性物質の影響により、放牧が出来ない牧場もあることから計画を大幅に下回りました。（計画比89・2%）

## 五・改良

凍結精液及び受精卵販売については、乳用牛精液は計画を上回り、肉用牛精液は計画を下回り、乳用牛と肉用牛を合わせて2万2590本（計画比100・0%）となりました。なお、受精卵配布は、大口利用が継続していることから計画を大きく上回る193個（計画



比160・8%)となりました。  
登録業務は、血統登録証明書、その他証明書とも計画を下回る実績となりました。収支については、事業利益で1119万円(計画比98.2%)でした。

## 六. 診療

繁殖検診事業は、ほぼ計画通りで推移しました。乳房炎防除事業は、バルクスクリーニング検査を宇都宮・県南支所は全戸で実施し、那須高原支所でも全地域・支部で取組み大幅に計画を上回りました。(計画比129・7%) 受精卵移植事業は、共同所有ホルスタインの採卵や員外の和牛採卵が多く計画を上回りましたが(計画比140・0%)、移植は和牛素牛相場の低迷や土上平放牧場の放牧中止のため計画を下回りました。(計画比86.6%) 収支については、事業利益で1176万円(計画比107.2%)となりました。

## 七. 牧場及びアグリサポート

牧場事業は、ふれあい牧場の飼養・草地管理全般の作業等をアグリサポートに全面委託し運営を進

めておりますが、放射性物質の影響により土上平、小林、霧降の各放牧場での放牧が制限され、預託頭数は1921頭(前年比85.7%、計画比69.9%)に留まりました。収支については、作付変更により良質自給飼料生産に努め収穫量が増加し計画差で709万円増の事業利益529万円の実績でした。なお、乳用雌子牛の買取育成販売事業については、現在5頭の子牛を買い上げ順調に育成中です。

アグリサポート事業は、受託事業で土上平放牧場の草地更新作業増と組合員からの受託作業増により受託面積で105.7ha(計画比117.4%)と計画を大幅に上回りました。人的支援については要望が少なかったため作業時間608.5時間(計画比84.5%)に留まりました。収支については事業利益643万円(計画比133.9%)と計画を上回りました。

## 八. 経営管理

事業管理費は、賠償請求支援等による時間外手当の増加等により人件費が計画をやや上回りましたが、人件費以外の管理費が計画を下回ったことから3億9897万円(計画比99.4%)の実績でした。

## 平成24年上半期 予算実績比較表

(単位：千円)

項目	計画	実績	計画差	計画比(%)	
生乳販売	収益	12,132,313	12,478,083	345,770	102.8
	費用	11,869,086	12,187,857	318,771	102.7
	利益	263,227	290,226	26,999	110.3
市乳販売	収益	304,900	293,308	▲ 11,591	96.2
	費用	297,238	271,195	▲ 26,042	91.2
	利益	7,662	22,113	14,451	288.6
購買	収益	3,853,770	4,104,691	250,921	106.5
	費用	3,749,325	3,994,908	245,583	106.6
	利益	104,445	109,783	5,338	105.1
酪農指導	収益	80,732	79,339	▲ 1,392	98.3
	費用	101,963	97,164	▲ 4,798	95.3
	利益	▲ 21,231	▲ 17,825	3,405	-
流通	収益	136,159	167,739	31,580	123.2
	費用	135,571	166,904	31,333	123.1
	利益	588	835	247	142.0
改良	収益	75,843	87,169	11,326	114.9
	費用	64,448	75,980	11,532	117.9
	利益	11,395	11,188	▲ 206	98.2
診療	収益	18,012	19,242	1,230	106.8
	費用	7,040	7,480	440	106.3
	利益	10,972	11,762	790	107.2
牧場	収益	62,775	58,111	▲ 4,663	92.6
	費用	64,115	52,819	▲ 11,295	82.4
	利益	▲ 1,340	5,292	6,632	-
アグリサポート	収益	21,368	23,892	2,524	111.8
	費用	16,568	17,463	895	105.4
	利益	4,800	6,428	1,628	133.9
事業総収益	16,685,872	17,311,578	625,706	103.7	
事業総費用	16,305,354	16,871,772	566,418	103.5	
事業総利益	380,518	439,805	59,287	115.6	
事業管理費	401,310	398,969	▲ 2,340	99.4	
事業利益	▲ 20,792	40,835	61,627	-	
事業外収入	27,280	26,840	▲ 439	98.4	
事業外費用	6,220	6,129	▲ 90	98.5	
経常利益	268	61,546	61,278	22,964.9	



# 栃木県酪農フェア2011開催

去る10月13日(土) 栃木県畜産酪農研究センターにおいて、栃木県酪農協会主催、栃木県・県内5酪農協後援、県牛乳普及協会の協賛にて、第23回栃木県ホルスタイン共進会と併せて盛会に開催されました。

会場内は、「ミルクの国」と「消費者とのふれあい」のふたつのゾーンに分かれ、ミルクの国ゾーンは、ホルスタイン共進会々場をメインに外周には農機具や酪農生産資材業者13社が展示出展し組合



員とのコミュニケーションが図られました。  
消費者とのふれあいゾーンでは、搾乳体験や子牛とのふれあい、バター作り体験、牛乳パックを使った工作などが催され、来場した一般消費者の方々へも乳牛や乳製品を通じた酪農の理解醸成に繋がったことと推察されます。  
また、昼食時には女性会による「牛乳入り豚汁」のチャリティ販売をはじめ併設された各フードコーナーも賑わいを見せていました。



# 第23回栃木県ホルスタイン共進会

アルタジャパン(株)代表取締役細野淳氏を審査員に迎え、未經産4部経産4部62頭の精鋭が県内より集結しハイレベルな改良成果を競い合いました。

厳正なる審査の結果、当組合那須町の小松俊介さんが未經産の部チャンピオンに、那須塩原市の和泉正行さんが経産の部リザーブチャンピオンに輝きました。

本年も県立高校3校(那須拓陽、鹿沼南、真岡北陵)より多頭数の出品があり、次代を担う生徒たちの審査時の真剣なまなざしが印象に残った共進会でもありました。本共進会は11月11日本県で開催する「第16回関東地区ホルスタイン共進会」予選会を兼ねており、上位入賞牛の関東出場が決定いたしました。

各部の上位入賞牛並びに関東出場牛の審査結果は次のとおりです。



経産の部 リザーブチャンピオン  
和泉 正行氏



未經産の部 チャンピオン  
小松 俊介氏



細野審査員



## 第23回 栃木県ホルスタイン共進会 入賞牛一覧

開催期日：平成24年10月13日(土)  
開催場所：栃木県畜産酪農研究センター 那須塩原市  
審査員：細野 淳氏 (アルタジャパン(株) 代表取締役)  
出品頭数：62頭

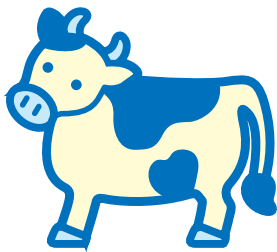
出品番号	耳標番号 生年月日	名 号	父名号 母名号	住 所	出品者 氏 名	
未經産の部 チャンピオン						
408	1300762933 H22.11.11	マウンテンジャム ABLM ファースト ダンディー ET	レーガンクレスト ダンディー ET ブランドツリー マック エコ	那須郡那須町	小松 俊介	
未經産の部 リザーブ チャンピオン						
407	1300942199 H22.11.20	スノーライト アドベント ニーナ	KHW カイト アドベント RED ET スノーライト アドベント ジャーナル エー フタゴ	那須塩原市	眞嶋 大輔	
経産の部 チャンピオン						
511	1256856939 H22.06.20	マロニエ サンチエス ジェツド	ジェンマーク ストーマティック サンチエス マロニエ ヤヨイ フログレス	那須塩原市	栃木県畜産酪農研究センター	
経産の部 リザーブ チャンピオン						
705	1242794016 H20.02.20	プロスベリティー マーティー カイト	マークウエル カイト ET マターア マーティ ミックス	那須塩原市	和泉 正行	
優等賞1席						
部別	出品番号	生年月日	名 号	父名号	住 所	氏 名
1	114	H23.08.12	ホクリヨウ ローリングストン	レーガンクレスト S フラクストン ET	真岡市	栃木県立真岡北陵高等学校
2	205	H23.06.18	ハーネスファーム ダンディー スター ルル	レーガンクレスト ダンディー ET	那須塩原市	高塩 久
3	302	H23.03.31	ロイマーチン ロイ エルス	ロイレオン ジョーダン ET	那須塩原市	室井 忠則
4	408	H22.11.11	マウンテンジャム ABLM ファースト ダンディー ET	レーガンクレスト ダンディー ET	那須郡那須町	小松 俊介
5	511	H22.06.20	マロニエ サンチエス ジェツド	ジェンマーク ストーマティック サンチエス	那須塩原市	栃木県畜産酪農研究センター
6	601	H21.09.24	ヨバリ クロシルド マローケン	NLBC ワーキング マローケン ET	那須塩原市	小針 勤
7	705	H20.02.20	プロスベリティー マーティー カイト	マークウエル カイト ET	那須塩原市	和泉 正行
8	806	H18.08.13	スノーライト ブラック パール コラ	レーガンクレスト エルトン ダーハム ET	那須塩原市	大沼 辰徳



# 第16回関東地区ホルスタイン共進会 出場牛&審査結果

開催期日：平成24年11月11日（日）  
 開催場所：栃木県畜産酪農研究センター 那須塩原市  
 審査員：荒木 敏彦 氏 （社）ジェネティクス北海道 業務部長（獣医師）  
 出品頭数：98頭

部別	生年月日	名号	父名号	氏名	審査結果
1	H23.08.12	ホクリヨウ ローリングストーン	レーガンクレスト S ブラクストン ET	栃木県立真岡北陵高等学校	優等賞2席
	H23.10.16	カナン ミラコフ ボルコ	サンディバレー ボルトン ET	栃木県立鹿沼南高等学校	二等賞2席
	H23.09.06	リージェント サンチエス クイーン オブ ロキシ	ジェンマーク スターマテイツク サンチエス	和田 泰	一等賞3席
2	H23.06.18	ハーネスファーム ダンディー スター ルル	レーガンクレスト ダンディー ET	高塩 久	優等賞1席
	H23.07.28	ホクリヨウ ワーデン チャンピオン	カルプレットアイ H H チャンピオン ET	栃木県立真岡北陵高等学校	一等賞3席
3	H23.03.31	ロイマーチン ロイ エルス	ロイレイン ジョーダン ET	室井 忠則	優等賞2席
	H23.03.25	タクヨウ ロクシー ピーコン パグ	エンドロード ピーコン ET	栃木県立那須拓陽高等学校	一等賞2席
4	H22.11.11	マウンテンジャム ABLM ファースト ダンディー ET	レーガンクレスト ダンディー ET	小松 俊介	一等賞1席
	H22.11.20	スノーライト アドベント ニーナ	KHW カイト アドベント RED ET	眞嶋 大輔	優等賞2席 未経産準名誉賞
	H22.11.30	プラントツリー ABEO スパーク ダンディー	レーガンクレスト ダンディー ET	植木 靖	一等賞2席
5	H22.06.20	マロニエ サンチエス ジェツド	ジェンマーク スターマテイツク サンチエス	栃木県畜産酪農研究センター	優等賞2席
	H22.08.25	タクヨウ ハッピー ゴールデン サンチエス	ジェンマーク スターマテイツク サンチエス	栃木県立那須拓陽高等学校	優等賞1席
	H22.03.19	パインツリー ファースト ロイ クリスマス ダンディ	レーガンクレスト ダンディー ET	中山 真介	二等賞2席
6	H21.09.24	コバリ クロシルド マローケン	NLBC ワーキング マローケン ET	小針 勤	二等賞1席
	H21.01.29	スノーライト バリ バリ ロス A フタゴ	ブレイン-O ダーハム ロス 331 ET	眞嶋 大輔	一等賞2席
	H21.05.26	ウエルシー ベーゲン ノースキー	アローヨビスタ ノースキー ET	南ウエルシーファーム	二等賞3席
7	H20.02.20	プロスベリティー マーティー カイト	マークウエル カイト ET	和泉 正行	二等賞1席
	H20.09.16	コバリ ステディ ファイナル ルビー	ジレット ファイナル カット ET	小針 勤	一等賞2席
8	H18.08.13	スノーライト ブラック パール コラ	レーガンクレスト エルトン ダーハム ET	大沼 辰徳	二等賞1席
	H15.12.24	パインツリー クリスマス イブ	シルキー ギブソン ET	中山 真介	一等賞1席



去る10月13日に栃木県畜産酪農研究センターで行われた第23回栃木県ホルスタイン共進会終了後、11月23日に静岡県で開催される第8回全日本ブラックアンドホワイトショウに係る選考が行われました。  
 細野審査員による厳正なる選考により栃木県から10頭の代表が選出されました。ご活躍を期待しております。

**第8回全日本ブラックアンドホワイトショウ  
 栃木県代表牛決定！**

## 第8回全日本ブラックアンドホワイトショウ 栃木県出品一覧

開催日：平成24年11月23日  
 開催場所：静岡県御殿場市「御殿場市馬術・スポーツセンター」  
 主催：全国ホルスタイン改良協議会

No.	部別	名号	登録番号	生年月日	父	産地	出品者名
未経産							
1	1	マウンテンビュー ロス KD コユキ	1371196040	H23.11.16	ボスサイド アルタロス ET	矢板市	山本 訓
2	2	SJファーム シヤングリラ シド リリツシュ ET	1370009136	H23.10.23	パインツリー シド ET	北海道	鷹箸 稔
3	3	ホクリヨウ ワーデン チャンピオン	1300087555	H23.7.28	カルプレットアイ H H チャンピオン ET	真岡市	栃木県立真岡北陵高等学校
4	4	ハーネスファーム ダンディー スター ルル	1307326480	H23.6.18	レーガンクレスト ダンディー ET	那須塩原市	高塩 久
後代検定							
5	8	コバリ クロシルド マローケン	1256380045	H21.9.24	NLBC ワーキング マローケン ET	那須塩原市	小針 勤
経産							
6	9	タクヨウ ハッピー ゴールデン サンチエス	1263476410	H22.8.25	ジェンマーク スターマテイツク サンチエス	那須塩原市	栃木県立那須拓陽高等学校
7	9	ハイロード ジャスパー エストリーゼ	1266213579	H22.8.12	ウイルコックスビュー ジャスパー ET	北海道	植木 靖
8	10	タクヨウ ロクシー タク ドレイク	1258176349	H22.4.19	ファーオーラ デビージョー ドレーク ET	那須塩原市	栃木県立那須拓陽高等学校
9	10	パインツリー ファースト ロイ クリスマス ダンディ	1255788835	H22.3.19	レーガンクレスト ダンディー ET	那須烏山市	中山 真介
10	13	プロスベリティー マーティー カイト	1242794016	H20.2.20	マークウエル カイト ET	那須塩原市	和泉 正行



# 東西南北

## 那須高原支所

### 第10回野外パーティー開催

8月7日、那須高原支所活動推進協議会（臼井勉会長）主催による第10回野外パーティーが、那須町共同利用模範牧場で開催されました。

当日は天候にも恵まれ、組合員や家族をはじめ、関係者など500名が集い、バーベキューやお楽しみ抽選会、支部対抗借り物競争やお子様向けじゃんけん大会が催され、また今年ブレイクした相（すぎ）ちゃん？と謎の黒装束の男が会場内に現れ、子供たちに追い掛けられる光景もあり、大いに盛り上がりました。

さらに、

ご当地（那須塩原市戸田）のメンバーで構成されたB・Bバンドもパーティーに花を添えていただきました



ました。

今年も昨年から続く放射性物質の影響で、永年草地の更新や給与制限等の問題を抱える毎日ですが、この日ばかりは、あちらこちらから笑い声が絶えない楽しい一日となりました。

### 行事予定

去る10月10日に支所活動推進協議会運営委員会が開催され、左記の事業の開催が決定しました。

#### ○研修会（講演会）

11月21日 那須高原支所会議室

講師…ミス・ユニバーサルジャパンビューティスクール

本名 由香里氏

#### ○ボウリング大会

2月上旬（予）

黒磯ボウル・王冠ボウル（予）

懇親会 榊原会館（予）

## 宇都宮支所

### 女性会那須南支部講演会・

#### 研修会開催

女性会那須南支部（興野礼子支部長）は、7月31日にJ A那須南鳥山農村婦人の家において総勢30名（支部員15名一般消費者15名）参加のもと講演会を開催しました。『郷土料理を学ぼう』と題し、



女性農業士でもある支部長より「食育」に関する講話のあと、那須だいきすき牛乳を使用し「釜の蓋まんじゅう」「ミルクくずもち」の調理実習を参加者全員で行いました。

釜の蓋まんじゅうとは、「8月1日、あの世の「釜の蓋」が開き、お盆に間に合うようご先祖様がそれぞれの家に旅立つ」ことから、道中の無事を案じ、県内ではこの日に小麦まんじゅう（炭酸まんじゅう）を仏壇に供える風習から、そう言われているようです。

作り方は、地場産小麦粉と牛乳に黒砂糖を加え生地を作り、あんこ玉を優しく丁寧に生地で包み、中火で10分ほど蒸し器に入れ出来上がりです。

ミルクくずもちは、牛乳に砂糖と片栗粉等を入れ火にかけ、粘りが出たらバットに移し、きな粉を振りかけ一口大に切り分け完成です。

2品とも

その場で試食し、どちらも甘さ控えめで満足な出来映えとなり、参加者それぞれお土産として持ち帰

りました。「牛乳」を通し消費者との交流が図れた有意義な講演会となりました。

また、10月3日には東京ディズニーシーにて支部員13名が参加し研修会を行いました。車中、支部長より後継者対策と牛乳製品PR活動の積極的な協力依頼があり、その後意見や情報交換を行いました。現地は生憎の雨天でしたが、皆さん思い思いに園内で過ごしました。

### 行事予定

去る10月16日に支所活動推進協議会運営委員会が開催され、左記の事業の開催が決定しました。

#### ○花の苗配付

11月中旬 パンジー・ピオラを配付し牛舎環境美化に努めます。

#### ○研修会（酪農セミナー）

12月12日 宇都宮支所会議室

講師…全酪連酪農経営アドバイザー 三輪 達雄氏

## 県南支所

### 県南地域稲発酵粗飼料利活用

#### 推進検討会を開催

9月4日、県南支所にて生産者や給与者をはじめ、関係機関等58名が出席し、検討会を開催しまし





た。会議では、ハイグレイド事業や、刈取・運搬・利用上の注意点等について説明したほか、

術課から、畜産における放射性物質対策について説明や助言を受け、これらに対し耕種農家や利用者からも活発な質問等もあり、有意義な検討会となりました。

なお、9月12日にはコントラクター・運送業者・組合が、統一見解のもと万全な業務体制となる様収獲作業や配送等について詳細に打合せを行いました。組合としても、昨年度に引き続き良質な飼料稲の供給をして参りますので、今後も安定した御利用をお願い致します。

### バーンミーティングを開催

9月5日、真岡市の高橋平治牧場と、下野市の坂本覚治牧場の協力を得て、エムズ・デリーイ・ラボ代表の三好志朗先生（獣医師）から御指導を頂きました。当日は、支所管内酪農家、組合職員等が参

加し、「乳質向上」に繋がる勉強会となり、7月に実施したバルク乳スクリーニング検査結果をもとに、乳房炎原因菌の特性や抗生物質の効果について説明を受けました。また、搾乳衛生や搾乳システムの点検・洗浄を徹底すること、乳房炎への関連性について説明されました。参加者は、技術面や確認ポイントに係る知識の向上に繋がったことと思います。

なお、11月14日には再び三好先生を講師に迎え、支所管内地域酪農組合合同研修会として、「繁殖成績向上」に繋がる勉強会が開催されました。受講された51名の今後の受胎率向上に期待が寄せられる研修会となりました。

### 行事予定

去る10月11日に支所活動推進協議会運営委員会が開催され、左記の事業の開催が決定しました。

#### ○花の苗配付

11月中旬 パンジー・ビオラを配付し牛舎環境美化に努めます。

#### ○全体交流会

12月4日 県南支所敷地内 組合員間の親睦交流を深めるため、バーベキューやお楽しみ抽選会を開催します。



## 生乳販売課

10月度の組合生乳生産量は、昨年同月乳量と比較し104・2%（17、373t）と、12ヶ月連続し前年を上回る生産となりました。

上期の受入乳量は、那須高原支所73、881t（前年比105・1%）、宇都宮支所18、524t（前年比105・9%）、県南支所30、799t（前年比106・8%）、合計123、205t（前年比105・6%）となり、前年を大きく上回る状況です。尚、10月の出荷者数は、前年同月より10戸減の521戸（内、学校・公共団体4戸）でした。

10月迄の乳質につきましては、脂肪率が前半及び10月が前年を下回る状況、無脂固形分・細胞数は前年並みに推移しております。また、10月迄の不合格件数は810件で前年（905件）を大きく下回る発生件数です。

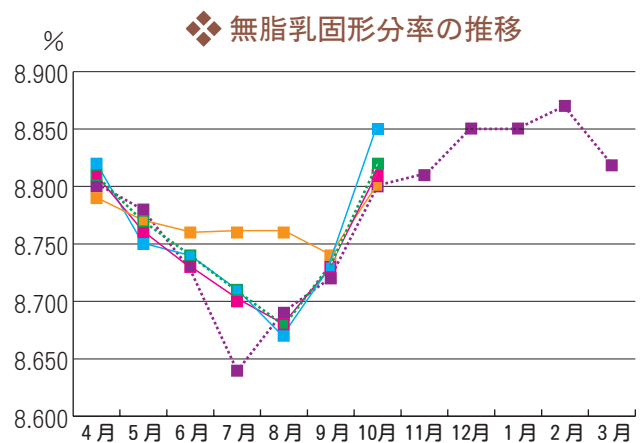
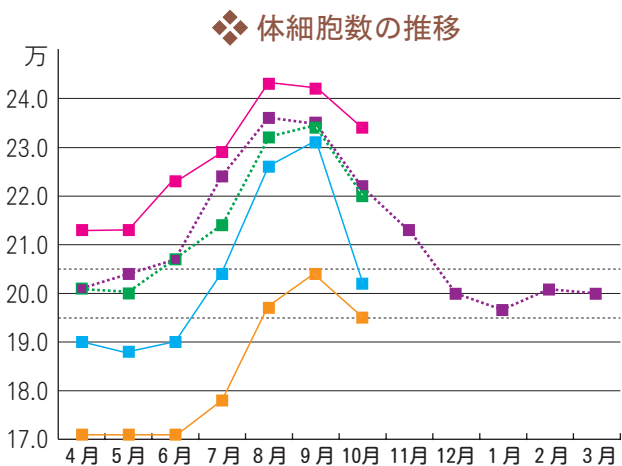
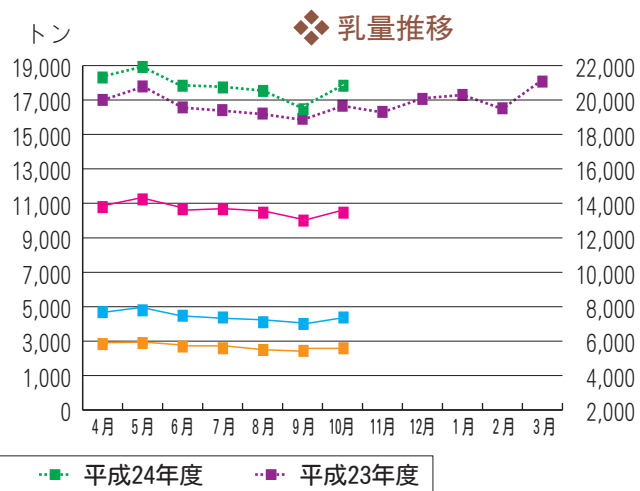
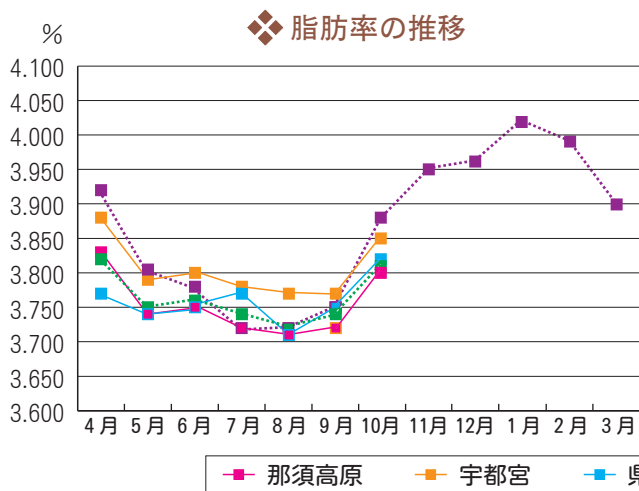
上期の関東生乳販連内の用途別販売数量は、10月の飲用向けは前

年比103・4%（73、124t）と2ヶ月連続で前年を上回る状況でした。しかし、累計では98・6%（492、385t）と都府県平均（100・5%）を下回る状況でした。また、上期の累計受託乳量は674、302t（前年比102・6%）、と前年度を上回る実績です。尚、今後の生乳生産は、積極的な乳牛導入が行われない場合、前年並みに推移した後、前年を割り込む場面も想定されております。また、関東生乳販連と大手乳業メーカーの協力により、2ヶ月連続し飲用向け販売量が前年を上回る好実績を残せた状況は歓迎されますが、数値は一昨年度であり、依然厳しい状況が続いております。

秋期に入り、関係者の協力を頂きながら、イベント会場での牛乳拡売運動が各地で展開されました。好評を得ながらも、大きな消費の回復とまらない状況であり、消費拡大に粘り強く運動を行い、消費拡大につなげ根強いが期待されています。尚、組合の平成24年度の生産・乳質の推移、関東の用途別販売数量は別表のとおりとなっております。







乳牛の新遺伝子病ブラキスパイナ（BY牛短脊椎症候群）について今年度に入り、国内においても新遺伝子病BYキャリアを持つ種雄牛が確認されておりますので、改めましてご連絡いたしますとともに、ご利用の際には十分ご注意下さいますようお願いいたします。

## 業務部

関東生乳販連用途別販売数量 (単位: kg・%)

用途	10月実績	前年実績	前年比	4-10月実績	前年実績	前年比
飲用牛乳向け	73,124,559	70,709,383	103.4	492,385,705	499,405,779	98.6
(うち学校向け)	13,942,532	13,111,605	106.3	72,513,933	71,430,863	101.5
はっ酵乳向け	13,998,779	14,708,540	95.2	102,717,241	102,221,816	100.5
特定乳製品向け(加工)	3,981,992	5,360,646	74.3	61,835,182	39,809,675	155.3
(うち委託加工向け)			-			-
生クリーム向け	2,390,039	2,323,070	102.9	16,845,253	15,598,081	108.0
チーズ向け	67,164	60,294	111.4	519,114	461,236	112.5
総受託乳量	93,562,533	93,161,933	100.4	674,302,495	657,496,587	102.6
加工比率	4.26	5.75	-	9.17	6.05	-

**ブラキスパイナとは？**  
 ブラキスパイナ(以下BY)は奇形を起こす遺伝子病で07年にオランダで初めて報告されたものです。両親ともキャリアの場合のみ4分の1の確率で発症します。ほとんどの場合、妊娠初期に流産となり、実際に死産という形で出てくることはまれですが、生まれたきた牛は短脊椎症候群という名の通り背骨が極端に短く、足が細く長いなどの特徴があります。  
 現在までに全ての保因牛は「スウイトヘイブントラディション」にさかのぼることが分かっています。さらに遺伝検査の結果、「ビスマイトラディションクレイタス」、「ワーデルコンビンサー」、「ラモス」、「リードマン」や「サンデイバレーボルトン」など重要な種雄牛がブラキスパイナのキャリアであることが判明しています。  
 国内では「スプリングヒルオーティー ラウンドアップ(供給中止)」及び「レスポールサンデイスターハーゲン」の2頭についてすでにBYキャリア因子保有が確認されています。  
 今後は後代検定が終了した種雄牛の中でBYキャリア因子を保有しているものに関しては選抜しないことと決定しておりますが、海外ではキャリア種雄牛が利用され



ているケースも多いことから、ご利用の際には十分ご留意下さい。

性判別精液を利用した「後継牛安定確保対策事業」の上半期取り纏め！

上半期の取り纏めを10月末で締めさせていただきます。上半期中に授精した判別精液について、まだ報告を行っていない方につきましては、下半期締日（平成25年4月末日）までに所轄支所へご提出願います。

尚、使用済ストローは大切に保管し、提出の際には必ず添付下さいますよう宜しくお願い致します。提出書類につきましては次のとおりとなっておりますので再度ご確認願います。

**提出書類**

- ① 別紙「報告用紙」
- ② 授精伝票の写し
- ※預託牛に関しては添付しなくて可
- ※自家受精の方も組合備えの伝票を利用し添付願います。
- ③ 使用済ストロー
- ※預託牛に関しては添付しなくて可
- ④ 授精した月日が分かる授精報告書
- ※預託牛のみ

**理事会だより**

**8月度理事会（8月30日）**

**報告事項**

- (一) 組合員加入について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 増資や組合加入に関する意向調査の集計結果について
- (六) 関東生乳販連情報について

**協議事項**

- (一) 7月度事業実績について
- (二) 担い手対策の新たな取組み（婚活支援）について
- (三) 平成23年産牧草・平成24年産永年牧草及び給与前検査の利用自粛・利用制限に伴う代替粗飼料の購入に係る負担軽減支援策（代金決済の延長等）について

**報告事項**

**9月度理事会（9月28日）**

- (一) 組合員加入について
- (二) 業務経過報告について

- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (六) 関東生乳販連情報について

**協議事項**

- (一) 8月度事業実績について

**10月度理事会（7月30日）**

**報告事項**

- (一) 組合員加入について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 近代化資金貸付について
- (五) 組合プール乳価について
- (六) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (七) 後継牛安定確保対策事業に係る性判別精液の追加について
- (八) 関東生乳販連情報について

**協議事項**

- (一) 9月度及び上半期事業実績について
- (二) 酪農ヘルパー事業に係る業務システムの拡充について
- (三) 平成25年乳代送金日の設定及び対応について

**H24.10月度 ホクレン初妊牛市場成績** [単位：千円（税込）]

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	(そのうちET牛)		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
南北海道	10月5日	122	101	82.8%	433	4	3	536
十勝	10月9日	593	408	68.8%	493	38	27	612
釧路	10月10日	298	157	52.7%	470	1	0	0
根室	10月11日	482	396	82.2%	504	19	15	586
豊富	10月18日	434	225	51.8%	454	5	1	600
十勝	10月23日	608	399	65.6%	502	58	41	617
北見	10月24日	505	327	64.8%	476	2	1	601
根室	10月25日	352	294	83.5%	528	13	11	622
合計		3,394	2,307	68.0%	490	140	99	609
前月		3,103	2,079	67.0%	484	141	114	617
前年同月		3,396	2,128	62.7%	476	234	137	552

初妊牛の11月の動向は、1-2月分分娩腹が中心となります。今後の値上がりを懸念して早い動きになっておりますので、3月腹も動く予想されます。年明けからの相場は例年高騰しているため、導入を希望される方は、年内の手当てが得策かと思われます。

**H24.11月度 県内家畜市場成績** [単位：円（税込）]

市場名	種別	出場頭数	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
西那須野	ホルス雄	147	142	62	38,850	110	24,046	3,135
	F1雄	68	68	56	171,150	15,750	106,822	▲13,389
	F1雌	78	77	54	115,500	21,000	63,055	▲2,118
館林	ホルス雄	3	3	78	27,300	12,600	18,550	▲4,550
	F1雄	18	18	93	176,400	100,800	139,066	▲2,684
	F1雌	18	18	91	134,400	47,250	96,541	▲3,591

ホルス雄については20千円前後で弱もちあい相場となっております。また、F1についても弱気配であり、しばらくは軟調で推移するものと思われます。

